


下妻市(しもつまし)

	〒 304-8501 〈住所〉下妻市本城町二丁目22番地 〈TEL〉0296-43-2111 〈FAX〉0296-43-4214 〈HP〉http://www.city.shimotsuma.lg.jp/ 〈e-mail〉info@city.shimotsuma.lg.jp	地域指定	一部事務組合加入事業	公営企業
	類型 I-O 地方公共団体コード 082104 面積 80.88 km ²	退職手当 消防賞しゅつ金 交通共済 消防災害補償 非常勤公務災害 市町村会館管理 滞納処分等 消防 養護老人ホーム ごみ処理施設等の周辺環境整備 ごみし尿 葬斎場	法適用(上水) 法非適用(公共下水)	

<行政組織>

①長等(平成26年5月1日現在)

長	いなば もとはる 稲葉 本治 (68歳)	任期	平成30年4月13日
		就任回数	2期目
副市長	野中 周一		

②議会(平成26年5月1日現在)

議長	柴 孝光	副議長	田中 昭一
任期	平成27年12月20日	条例定数	20人
		現議員数	19人
党派別	公明2人, 共産1人, 無所属16人		

③職員数(平成25年4月1日現在)

全職員数	普通会計関係		うち一般行政関係		公営事業 会計関係
	320	274	228	46	
一般行政職の 平均給料月額	3,190 百円	ラスパイ レス指数	104.8	参考値※	96.8
全職員数の 推移	平成22年4月1日	平成23年4月1日	平成24年4月1日		
	340	334	320		

※ 参考値は、国家公務員の時限的な(2年間)給与改定特例法による措置がないとした場合の値

④機構図(平成26年4月1日現在)

<<市長>> -- <<副市長>> --
 市長公室 - 秘書課, 企画課, 市民協働課
 総務部 - 総務課, 消防交通課, 財政課
 市民部 - 税務課, 収納課, 市民課, ぐらしの窓口課, 生活環境課
 保健福祉部 - 保険年金課, 保健センター
 福祉事務所 - 福祉課, 子育て支援課, 介護保険課
 経済部 - 農政課, 産業振興課
 建設部 - 建設課, 都市整備課, 上下水道課
 会計管理者 - 会計課
 <<議会>> -- 議会事務局
 <<教育長>> --
 教育部 - 学校教育課, 指導課, 生涯学習課, 図書館, 公民館
 <<行政委員会>>
 選挙管理委員会事務局(総務部総務課内)
 監査委員事務局(総務部総務課内)
 公平委員会事務局(市長公室市民協働課内)
 固定資産評価審査委員会事務局(総務部総務課内)
 農業委員会事務局

<概要>

①沿革

昭和29年4月1日 編入
大宝村 藤波ノ江村
昭和29年6月1日 編入(市制施行)
上妻村 総上村 豊加美村 高道祖村
平成18年1月1日 編入
千代川村

②地勢・風土等

茨城県の南西部、東京から約60km圏に位置する水と緑に恵まれた田園都市で、その大半は比較的肥沃な土地で形成され、中央に砂沼、東に小貝川、西に鬼怒川と水資源も豊かである。
近年はつくばエクスプレスの開業や、北関東道の開通、圏央道の整備等による広域交通網の発達に伴い、首都東京や周辺各都市へのアクセスの利便性が高まっている。

③人口・世帯数

区分	国勢調査			常住人口 (平成26年4月1日)	
	平成12年	平成17年	平成22年		
人口	男	23,308	23,127	22,418	21,837
	女	23,236	23,308	22,569	21,758
	合計	46,544	46,435	44,987	43,595
世帯数	14,059	14,790	14,890	15,135	

④有権者数(平成26年3月2日現在)

有権者数	男	女	計	高齢人口割合
	17,880	17,877	35,757	

<産業・経済>

①生産・所得(平成23年度)

市町村内総生産	1,601 億円	就業者1人当り	7,416 千円
住民所得	1,235 億円	人口1人当り	2,773 千円

②産業構造

区分	総生産額(平成23年度)		就業人口(平成22年国調)	
第1次	6,754	4.2%	1,446	6.4%
第2次	45,758	28.6%	8,103	35.8%
第3次	106,485	66.5%	12,379	54.7%
総額・総数	160,059	-	22,625	-

③農業・工業・商業

農業 (平成22年2月1日)	農家数	うち専業農家戸数	農業就業人口
	2,351	250	2,390
製造業 (平成24年12月31日)	事業所数	従業者数	製造品出荷額等 (H24.1.1~12.31)
	157	5,097	120,704
卸・小売業 (平成24年2月1日)	事業所数	従業者数	年間販売額 (H18.4.1~19.3.31)
	611	3,965	93,635

④特産物

梨, 豚肉加工品, 米(コシヒカリ), 千石きゅうり, 大玉すいか, メロン

<財政状況>

①決算収支

(千円・%)

区分	平成23年度決算	平成24年度決算	増減率
歳入	19,348,418	17,278,119	△ 10.7
歳出	17,868,873	15,916,708	△ 10.9
形式収支	1,479,545	1,361,411	-
実質収支	1,384,231	1,269,659	-
単年度収支	442,353	△ 114,572	-
実質単年度収支	722,616	285,600	-

②主な歳入・歳出(平成24年度)

(百万円・%)

区分	決算額	構成比	増減額	増減率
歳入	17,278	-	△ 2,070	△ 10.7
地方税	5,397	31.2	45	0.8
地方交付税	3,982	23.1	△ 380	△ 8.7
国庫支出金	1,492	8.6	△ 832	△ 35.8
地方債	1,750	10.1	△ 1,140	△ 39.4
うち臨財債費	795	4.6	-	-
その他	4,657	27.0	-	-
うち繰入金	81	0.5	-	-
歳出	15,917	-	△ 1,952	△ 10.9
義務的経費	6,758	42.5	△ 137	△ 2.0
人件費	2,388	15.0	△ 240	△ 9.1
扶助費	2,685	16.9	0	0.0
公債費	1,685	10.6	103	6.5
投資的経費	2,054	12.9	-	-
普通建設事業費	1,991	12.5	△ 1,507	△ 43.1
うち補助	675	4.2	△ 1,544	△ 69.6
うち単独	1,237	7.8	24	2.0
その他の経費	7,105	44.6	-	-
うち繰出金	1,755	11.0	-	-

③主要指標(平成24年度)

・健全化判断基準

実質赤字比率	-	% (13.30)
連結実質赤字比率	-	% (18.30)
実質公債費比率	14.0	% (25.0) [9.8]
将来負担比率	98.8	% (350.0) [55.0]

・普通会計に関する主な指標

財政力指数(平成23年度～平成25年度)	0.631	[0.693]
経常収支比率	88.7	% [88.7]
標準財政規模(平成25年度)	10,315	百万円 [15,113]
地方債現在高(A)	17,941	百万円 [22,770]
債務負担行為支出予定額(B)	807	百万円 [2,718]
積立金現在高(C)	3,428	百万円 [6,994]
将来にわたる財政負担(D=A+B-C)	15,320	百万円 [18,495]

※1 ()は早期健全化基準、[]は県平均値

※2 県平均のうち実質公債費率及び将来負担比率は加重平均、それ以外は単純平均

④市町村税の状況(平成24年度)

(千円・%)

区分	調定額	収入額	徴収率 []は県平均値
市町村民税・個人 (構成比)	2,072,220 (35.3)	1,874,437 (34.7)	90.5 [90.5]
市町村民税・法人 (構成比)	490,655 (8.4)	477,351 (8.8)	97.3 [98.0]
固定資産税 (構成比)	2,824,771 (48.1)	2,576,965 (47.7)	91.2 [89.8]
市町村税合計 (国保除く)	5,873,637	5,396,955	91.9 [91.3]

<公共施設整備状況>(平成24年度) ※1は平成25年度 ※2は平成23年度

小学校 ※1	10 校	プール	0 か所
中学校 ※1	3 校	児童館	0 か所
幼稚園 ※1	9 園	老人福祉施設 ※2	19 か所
保育所 ※1	6 か所	病院・一般診療所	27 か所
図書館	1 か所	道路改良率	34.0 %
公営住宅	155 戸	道路舗装率	68.3 %
公民館等	3 か所	上水道等普及率	91.0 %
体育館	3 か所	污水処理普及率	59.2 %

<主要施策等>

①主要施策実施状況

(百万円)

名称	期間	内容	概算 事業費
南原・平川戸線 道路整備事業	H19 ～ H29	国道294号から主要地方道結城下妻 線を連絡する都市計画道路の一部区 間の道路整備	3,000
南部環状線整備 事業	H23 ～ H30	国道294号から都市計画道路大員・下 川原線に連結、両側に自歩道を設け る幅員13.5m・延長3.8kmの道路整備	1,800
砂沼周辺都市再 生整備計画事業	H24 ～ H28	砂沼南岸地域をまちづくりの拠点とし た、生活基盤や高質空間形成施設等 の整備、まちづくり活動の推進。中心 市街地の再生。	1,332
下妻中学校 改築事業	H26 ～ H30	平成30年度新校舎完成に向けた建設 工事	42 (H26)
まちなか交流施 設運営事業	H25 ～ H26	中心市街地の空き店舗を活用し、交 流施設「コミュニティカフェ・ぶらっと ほーむ」を運営。	7

②今後の主要課題・特色ある行政等

<主要課題>

- ・行財政改革の推進及び財政基盤の強化
- ・中心市街地の活性化
- ・優良企業の誘致
- ・少子高齢化に対応した福祉制度の充実
- ・地域住民との協働による魅力あるまちづくりの推進

<特色ある行政等>

- ・市民との協働による花のまちづくり
- ・ピアパークしもつま、道の駅しもつま、やすらぎの里しもつまの各
交流拠点を活かしたまちづくり
- ・妊産婦・未就学児の医療費無料化事業
- ・特産品等PR事業
- ・市民協働のまちづくり推進交付金事業
- ・アダプト・プログラム事業の実施